

家畜衛生情報誌

「一 支 国 」

2010.春号



3月14日にオープンした壱岐市立一支国博物館

壱岐振興局農林水産部 壱岐家畜保健衛生所
〒811-5734 長崎県壱岐市芦辺町国分本村触1385-1
TEL(0920)45-3031
FAX(0920)45-3386

新年度のご挨拶



4月の人事異動により農産園芸課より参りました山本でございます。出身は地元壱岐でもあり、地域畜産振興のため微力ではございますが精一杯頑張りたいと思いますので、よろしくお願ひします。

肉用牛は壱岐農林業の基幹作目であり、島内農・畜産物取扱高の約70%を占めています。しかしながら畜産を取り巻く環境は、枝肉価格や子牛価格の低迷が続き、繁殖雌牛の飼養頭数の伸びに影響が出ている状況です。

ご案内のとおり、平成24年には全国和牛能力共進会が長崎県で開催されます。晴舞台で壱岐地区肉用牛の改良の成果、飼養技術を全国に披露できるよう頑張りましょう。

家畜衛生に関しましては、昨年は韓国、中国で口蹄疫、高病原性鳥インフルエンザの発生があり、また、流通のグローバル化に伴い、新興感染症の発生も危惧されるところです。

今後とも職員一丸となって、生産性の向上とコスト低減及び家畜伝染病等に対するリスク管理の徹底を図っていきたいと考えていますので、関係者皆様のご協力を願いします。

壱岐振興局農林水産部副部長
(壱岐家畜保健衛生所長)
山本 和利

緊急告知

宮崎県で口蹄疫が発生しました。

本病の侵入防止の徹底を図るため、畜産農家の皆さんには次の対策を講じてください。

口蹄疫を予防する5つのポイント



～ 現場でできる口蹄疫防疫対策～

- 1 畜舎の出入時には必ず水洗・消毒
畜舎出入口に消毒槽を設け、出入りの際は履き物を十分に水洗・消毒しましょう。
- 2 外部の人は畜舎に入れない
関係者以外は極力畜舎に入れないようにしましょう。
- 3 旅行(例えば韓国、南九州など)は控えましょう
口蹄疫の発生国、発生地域への旅行は控えましょう。
みやげ物、郵便物などでウイルスが持ちこまれることがあります。
- 4 飼料は出所を確認して
平成12年に発生した口蹄疫は輸入された粗飼料が原因であることが疑われています。
- 5 家畜に異常があったらすぐに連絡
「おかしいな?」と思ったら、すぐに獣医師又は家畜保健衛生所に連絡しましょう。

口蹄疫(こうていえき)とは?

口蹄疫はウイルスの感染によって起こる急性伝染病です。牛、豚、山羊などひづめが偶数の哺乳類に感染します。伝染力が極めて強いため、国際的に最も警戒すべき伝染病の一つです。最近では中国、台湾、韓国で発生しています。

① 原因(病原体)

口蹄疫ウイルス (Picornaviridae Aphthovirus)

② 感受性動物

牛、水牛、めん羊、山羊、豚、しか、いのしし 等

③ 症 状

突然の発熱(40~41℃)、元気消失に陥ると同時に、多量の流涎(よだれ)
<写真参照>や口、蹄、乳頭等に水疱(水ぶくれ)やびらん(皮膚のただれ)、食欲不振、跛行(足を引きずる)などの症状が見られます。

④ 潜伏期間

牛では通常2~8日。



⑤ 伝播様式

感染動物との接触(飛沫感染)、感染動物の生産物や汚染物品等により伝染します。

⑥ 発生状況

- ① 国内…明治41年(1908年)東京、神奈川、兵庫、新潟 計522頭
平成12年(2000年)宮崎(3~4月:3戸)、北海道(5月:1戸)
※ 患畜・疑似患畜 計740頭
- ② 海外…オセアニアと北米以外の世界中で発生が見られます。
今年1~4月、韓国で12例(牛10、豚1、鹿1)発生しています。

⑦ 診 断 法

- ① 水疱等病変部からのウイルス分離、ウイルス抗原の検出を行います。
- ② 臨床検査と合わせて、血清学的検査により抗体の確認を行います。

⑧ 治 療 法

治療法はありません。発生した場合、家畜伝染病予防法に基づき、まん延防止のため殺処分が義務付けられています。

- ◎ 口蹄疫は牛、豚等の偶蹄類動物の病気であり、人に感染することはありません
- ◎ 感染した牛の肉や牛乳が市場に出回ることはありません
- ◎ 仮に感染牛の肉や牛乳を摂取しても人体には影響ありません

＼＼目指せ！飼料コストダウン／／

～焼酎粕原液給与試験の結果～

肉用牛の飼料代節約の可能性を探る、芦辺町の壱岐市農協繁殖研修センターでの「焼酎粕原液」を繁殖雌牛に通年給与する試験の結果がまとめました！

- ①収益性 …焼酎粕原液を利用すると濃厚飼料の量を減らせるので、1頭当たり
年間約14,000～15,000円の飼料費が削減できます。
- ②繁殖成績…授精回数は平均1.7回、初回授精まで48.1日、分娩後受胎まで74.3日という
好成績でした。

焼酎粕原液を1日1頭当たり10kgを
上限として1年間給与したところ、健
康・繁殖成績への影響は見られません
でした。この上限を守れば濃厚飼料の
代替として十分利用でき、コスト低減
も可能です。

なお、上限量を超えて給与すると血
液検査での尿素窒素値(BUN)が高く
なることがあります。BUN値が過度に
上昇すると繁殖障害、関節の腫れ、腎臓
疾患などにつながるので注意しましょ
う！！



栄養価も高い
んですよ★

平成21年凍結精液利用ベスト5(壱岐)

21年

種雄牛名	利用本数(%)
1 平茂晴(県有)	4,518 (42.1)
2 北平安(ジェネティックス北海道)	791 (7.4)
3 安糸福(鹿児島・民間)	594 (5.5)
4 安福勝(家畜改良事業団)	469 (4.4)
5 茂勝栄(家畜改良事業団)	462 (4.3)
県 有 計	5,252 (49.0)
事業団ほか	5,467 (51.0)

20年

種雄牛名	利用本数(%)
平茂晴(県有)	3,567 (32.8)
安糸福(鹿児島・民間)	829 (7.6)
勝忠平(鹿児島・民間)	680 (6.3)
福 福(熊本・民間)	644 (5.9)
第2平茂勝(鹿児島・民間)	626 (5.8)
県 有 計	4,803 (44.2)
事業団ほか	6,072 (55.8)

壱岐での平成21年の利用状況を見ると、一昨年から平茂晴が1位を独走、利用率もさらに増加しました。
2位以下は入れ替わりがみられ、ジェネティックス北海道の北平安、家畜改良事業団の安福勝、茂勝栄、県有牛では雲仙丸が9位に入りました。

本年はプレ全共の年!第10回長崎全共に向けて、県有種雄牛の益々の活躍が期待されます。

抜群の肉質～純粹「但馬系」種雄牛～

照美津(てるみつ)

平成18年度に兵庫県から導入し長崎県肉用牛改良センターに繋養している「照美津」号の現場後代検定が終了しました。

照美津は、父が家畜改良事業団所有のBMS育種価がトップクラスである「美津照」と、母は「照長土井」「牛若丸」「上福」を生産した「ふくこ」の系統で、育種価も高い「73おおてる」により作出された種雄牛です。

現場後代検定では、平均BMSNo.6.1、4~5等級率70.6%、ロース芯面積53.1cm²という好成績を収めました。また、検定材料牛でBMSNo.12が出るなど脂肪交雑もさることながら脂肪の質の良さ等、肉質面の良さが評価されています。

今後、肉質の改良を目的とした種雄牛として、本県肉用牛の改良に貢献することが期待されます。

← 現場後代検定成績 →

	頭 数	出 荷 月 齢	枝 肉 重 量	ロース芯 面 積(cm ²)	バラの 厚 さ (cm)	皮下脂 脂 の厚 さ (cm)	脂 肪 交 雜 BMS	4~5 等 級 率 (%)
去勢	17	27.9	473.1	53.1	7.4	3.0	6.1	70.6
県 平均 (※)	去勢	28.9	479.0	52.1	7.8	2.6	5.3	54.8
	雌	30.3	432.1	51.0	7.7	3.1	4.7	39.3

(※)県平均:平成20年度長崎県産産子の肥育成績平均値



母の父：平茂勝
母の祖父：安平

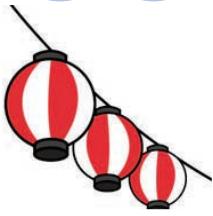
出荷月齢：28.7ヶ月
枝肉重量：542.1kg
格付：A5
BMS』12
ロース芯面積:70cm²

交 配 方 法

本牛は純粹な但馬系の種雄牛ですので、発育と肉質を兼備した素牛を生産するためには、次のような母牛への交配が考えられます。

1. 気高系の母牛（例えば 父：平茂勝）
2. 糸桜系の母牛（例えば 父：平茂晴、糸晴美）

壱岐国牛まつり開催



あいにくの曇り空ながら毎年恒例の「壱岐国牛まつり」が開催されました。

郷ノ浦町牛方触公民館から津の上山山頂の津神社まで子供みこしとともに多くの人々が行列に参加しました。

津神社では神楽やバザーに加え、ふうせんダーツ、梅干しの種とばし大会などユニークなイベントが行われました。

転入者紹介



県北家畜保健衛生所から転勤してきました。壱岐が2つ目の勤務地となります。壱岐の魅力を堪能しつつ、がんばっていきたいと思いますので、よろしくお願いします。

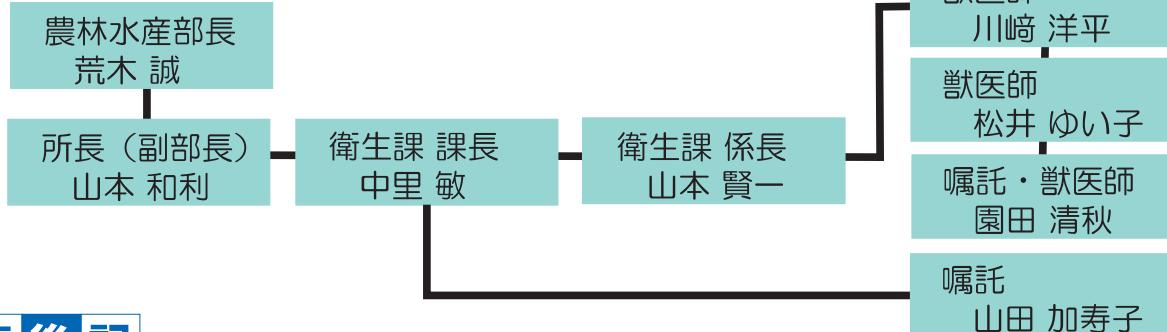
(獣医師・川崎洋平)



初勤務が壱岐となり、新生活の準備等で慌ただしく過ごしておりますが、徐々に業務・私生活ともに軌道に乗り始めてきました。まだまだ至らない点も多いと思いますが、少しでも皆さまのお役に立てるよう精一杯頑張りますので、どうぞよろしくお願いいたします。

(獣医師・松井 ゆい子)

平成22年度組織図



編集後記

今号から広報誌の編集担当になりました。読みやすいものになるように努力していきます。壱岐に来てしばらく経ちますが、「壱岐ってこんなに寒いの!?'と感じています。私も季節の変わり目に体調を崩しやすいのですが、それは牛など動物たちも同じことだと思います。体調管理にはお気をつけください。

